事務事業評価表(一般事業)

評価対象年度	平成	28	年度
1次評価日(主幹等)	29 年	3 月	27 日
2次評価日(課長等)	29 年	月	日

1 事業名 農業振興事業 24107

│**2 担当部課 │部等│**産業振興部 <mark>課等</mark>│農林水産課 <mark>作成者</mark>│八幡 正剛

	□ 基本目標	魅力と活力にあふれる、にぎわいの	のあるまち	
	^体 政 策	産業の振興	施 策	農林漁業の振興
3 事業概要	予算科目	農業振興事業費	業務委託	なし(直営)
	実施義務	なし(選択的事業)	国県補助	なし
	根拠法令	なし		

●事業の内容 (D0)

4	事業の概要等	*対象者(誰のため)、意図(どのような状態にしたいのか)
	事業の概要	各種の農業事業に取り組むことにより、農業振興の推進を図る。
		市民
	的 意 図	農業振興の推進を図る。

5 事業の実施内容

*28年度に、いつ・どこで・誰が・何を・どのように行ったか、という具体的な内容

農業振興事業補助金

- 1. 農産物食害防止事業(4件)
- 2. 遊休荒廃農地再生活性化事業(2件)
- 3. 園芸施設省エネ対策事業 (2件) 4. 花き品質向上生産事業 (3件)
- 5. 果樹病害虫対策事業(1件)

計12件

前年度の課題への 対応

農業関係団体への支援を引き続き実施した。

6	指標の達成状況 *活動指標:この事業の規模、成果指標:この事業によって得られる住民の満足度				
	区分	26年度	27年度	28年度	29年度 (予算)
C	① 活動指標(指標名)	農業振興事業補助金	全事業数		単位事業
	実績値	5	5	5	
	* 指標の説明	事業数			
C	② 成果指標(指標名)	農業振興事業補助金	金事業交付件数		単位
	目標値	25	25	24	24
	実績値	24	24	12	
	達成度	96.0%	96. 0%	50.0%	
	* 指標の説明	事業件数			
	* 目標値の設定方法の説明	過去3年間の平均値			

7 ア)コストの推移 *この事業にかかる費用(人件費は、1人あたり年間800万円で換算) [単位:円] 29年度(予算) 補助金負担金名 26年度 27年度 28年度 18, 949, 130 21, 055, 460 11, 629, 389 ① 直接事業費 13, 713, 000 18, 949, 130 21, 055, 460 11, 629, 389 13, 713, 000 経常経費 臨時的経費 * 臨時的経費の説明 27年度 28年度 **29年度**(予算) 補助金負担金名 26年度 29, 200, 000 29, 200, 000 29, 200, 000 29, 200, 000 ② 人件費 正規職員の人数(人) 3.65 3.65 3.65 3.65 40, 829, 389 50, 255, 460 42, 913, 000 48, 149, 130 ③ 合計コスト (1+2) 前年度比 104.4% 81.2% 105. 1% 48, 149, 130 43, 817, 877 37, 006, 406 37, 253, 000 一般財源 財源 5, 660, 000 特定財源 内訳 6, 437, 583 3, 822, 983 *特定財源の説明 9, 629, 826 10, 051, 092 8, 165, 878 ④ 活動一単位あたりコスト 104.4% 81.2% 前年度比 ⑤ コストに関する補足説明

イ)補助金負担金の状況

[単位:件、円、%]

補助金負担金名		26年度	27年度	28年度	29年度 (予算)
鳥獣被害防止総合対	件数	1	1	1	1
策交付金	金額	1, 010, 000	2, 717, 000	1, 938, 000	3, 780, 000
フラワーショー負担	件数	1	1	1	1
金	金額	33, 000	33, 000	33, 000	33, 000
諏訪畜産振興協議会	件数	1	1	1	1
負担金	金額	10, 000	10, 000	10, 000	11, 000
農業協同組合指導費	件数	1	1	1	1
補助金	金額	2, 052, 000	1, 368, 000	1, 368, 000	960, 000
農業共済組合育成補	件数	1	1	1	1
助金	金額	19, 993	19, 444	19, 610	22, 000
認定農業者連絡協議	件数	1	1	1	1
会補助金	金額	60, 000	60, 000	60, 000	60, 000
農業振興事業補助金	件数	24	24	12	0
	金額	1, 746, 000	1, 921, 000	1, 135, 000	0
農作物食害防止事業	件数	(10)	(8)	(4)	10
補助金	金額	(173, 000)	(323, 000)	(92, 000)	367, 000
遊休荒廃農地再生活 性化事業補助金	件数	0	(1)	(2)	2
	金額		(209, 000)	(86, 000)	86, 000
園芸施設省エネ対策 事業補助金	件数 金額	(6)	(668, 000)	(566, 000)	900,000
	世 供 数	(852, 000)	(7)	(300, 000)	800, 000
花き品質向上生産事 業補助金	金額	(639, 000)	(639, 000)	(308, 000)	640, 000
果樹病害虫対策事業	件数	(1)	(1)	(1)	1
未倒柄舌虫刈束争未 補助金	金額	(82, 000)	(82, 000)	(83, 000)	87, 000
岡谷市農業振興連絡	件数	(02, 000)	(02, 000)	(00, 000)	1
	金額	450, 000	450, 000	400, 000	400, 000
中山間地域等直接支	件数	1	1	1	1
払事業交付金	金額	1, 008, 142	996, 990	996, 990	997, 000
経営所得安定対策等	件数	1	1	1	1
推進事業費補助金	金額	783, 000	770, 000	722, 000	783, 000
農業活性化事業補助	件数	1	1	1	1
金	金額	1, 000, 000	300, 000	300, 000	600, 000
生産物直売所活性化	件数	1	1	1	1
事業補助金	金額	243, 000	243, 000	243, 000	243, 000
女性農業組織育成事	件数	2	2	2	2
業補助金	金額	70, 000	70, 000	70, 000	70, 000

また⇔曲 纵从 △	件数	1	1	0	0
青年就農給付金	金額	1, 500, 000	1, 500, 000	0	0
環境保全型農業直接	件数	1	1	1	1
支払交付金	金額	48, 000	92, 000	98, 400	120, 000
日本型直接支払事業	件数	0	3	3	3
交付金	金額	0	503, 900	508, 700	509, 000
諏訪園芸振興協議会	件数	0	1	1	1
負担金	金額	0	15, 000	15, 000	15, 000
養蚕担い手育成事業	件数	0	0	1	1
補助金	金額	0	0	300, 000	300, 000
	件数				
	金額				
ア)の①に含まれる負担金	合計金額	10, 033, 135	11, 069, 334	8, 217, 700	8, 903, 000
等合計金額及び割合	割合	52. 95%	52. 57%	70. 66%	64. 92%

* 行が足りない場合は追加してください

●事業の評価 (CHECK)

8	妥当性評価 *妥当性=行政がこの事業を行う必要性はあるか。 妥当性	高	い
	評価項目	はい	いいえ
	① 現時点で、税金を投入して積極的に関与するべき重要な分野である。	1	
	② 民間(企業、NPO、市民団体等)へ委ねることが難しく、市が行う必要がある。	1	
	③ 民間(企業、NPO、市民団体等)が行うサービスと類似・競合していない。	1	
	4 国・県の事業、市が行っている他の事業と類似・重複していない。	1	
	⑤この事業の効果は広く市民に還元され、特定者の利益にはなっていない。	1	

9 有効性評価 * 有効性=成果指標(項目7/住民の満足度)は向上しているか。	有効性	標	<u>[準</u>			
評価項目	評価項目					
① この事業が属する施策において、この事業の優先度が高い。		1				
② 社会情勢の変化や市民ニーズを把握し、今年度の事業内容に反映し	た。	1				
③ この事業の目的を達成する上で、現在の方法が最も効果的で低コス	トである。	1				
④ この事業の利用者が増加した。 成果指標の実績値 前年原			0			
⑤ 年度当初に期待した成果が得られた。 成果指標の目標値 達成原	支 50.0%		0			

●改善の内容 (ACTION)

10 具体的な課題と改善

| (少ない費用で効率的に事業を行い、市民サービスを向上させる上で、現在課題になっていること) |農業については、農業者の高齢化、担い手不足などにより遊休農地が発生し耕作面積が減少してい る。

課 題

(上記の課題をふまえて29年度以降に実施する、具体的な改善の内容)

農業の担い手の育成、確保や遊休農地の減少に繋げる取組みとして、「いきいきマイファーム事業 (研修農園事業)」の実施や農業振興連絡協議会、認定農業者連絡協議会、女性農業組織への支援の | ほか、市民農園の拡大や鳥獣被害対策事業を実施する。

方 法

改善開始時期 平成29年4月

●次年度の計画 (PLAN)

11 次年度の方針	継続して実施	12 施策評価による29年度の優先度 *H27年度施策評価表より転記すること	А
-----------	--------	---	---